

## 技能・技術優秀士

下処理に余念がなく、  
長期保持の  
滑らかな仕上がり

塗装工 34年

中原塗装工業 合資会社

えがしら

まさひろ

江頭 雅弘さん  
(53歳)

一級建築塗装技能士の江頭さんは公共、民間の建物塗装工事の現場責任者として活躍。塗り替え工事においては既に塗られている塗膜を撤去するか生かせるかを的確に判断し、ハンダや研磨機を使用して表面の凸凹をなくすなど下処理にムラがなく、塗装が定着しやすく長持ちするよう努めています。「下処理をきちんとしていないと、良い材料を使用してもその性能を発揮できません。下地をしっかり清掃して塗料が付着しやすい状態にし、塗装を長持ちさせることが大事です」と、話します。色合い、膜厚、ハケ目の仕上げにおいて、錬磨された職人技が高く評価されています。



江頭さんの塗装技術を支える仕事道具